

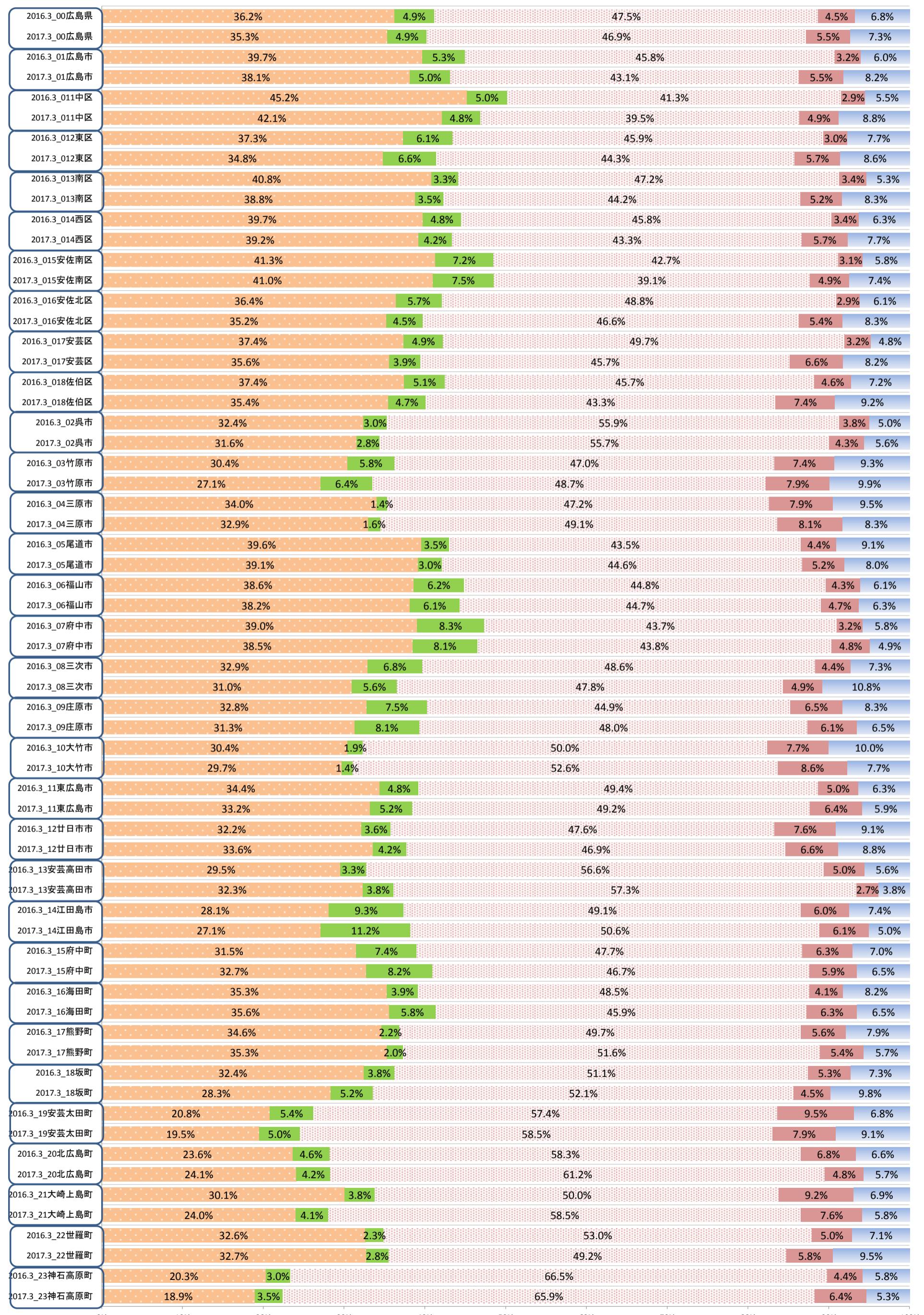
◆ 在宅生活の継続が困難になるのは、身体介護量（特に排泄ケア）が増大する「要介護3以上」と考えられていることから、要介護3以上の認定者の居所（在宅、施設など）をサービス利用割合から分析することにより、地域のケアバランスの特性を把握することができます。

### 認定者における各サービス利用比率(ケアバランス)<要介護3以上・市区町単位>

平成28(2016)年3月 ⇒ 平成29(2017)年3月

データ:広島県EMITAS-Gシステム

■在宅サービス(右記ショートステイを除く) ■ショートステイ15日以上 ■施設、居住系サービス ■入院 ■その他



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%